

県政と皆様を結ぶ情報誌



県政報告

vol.10

2021.7月発行

愛知県議会議員

神谷まさひろ

「県政報告Vol.10」をお届けします。通常、新年度に入ると5月に臨時議会、6月に定例会が開催されるのですが、今年はそれ以外に既に4回の臨時議会が開催されました。もちろん新型コロナウイルス感染症対策を議論するためです。「コロナで多くの皆さんが大変な時だからこそ、議会も時間を掛けてしっかりその対策を議論をし、様々な施策を迅速に実施する」そのような思いでオール愛知県議会として取り組んでいます。また、私自身本年度は新たに農林水産委員会、人づくり・福祉対策特別委員会、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会に所属することになりました。

今回の県政報告は5月27日に開催された臨時議会と6月定例会の内容が中心です。ぜひともご一読頂き、県政を少しでも身近に感じて頂けたら幸いです。



5.27 木

臨時議会開催 正副議長ほか委員会の配属決定

愛

知県議会5月臨時議会が行われました。本日の議案は、正副議長・委員長などの役員の選任と補正予算などです。

補正予算における主な事業としては・・・

- ①飲食店の取引業者や不要不急の外出自粛により影響を受けた事業者へ「愛知県中小企業等応援金」を交付
□約113億7800万円

対象は、要請を受けて休業か時短営業した飲食店と直接・間接の取引がある事業者。農・漁業者や食品卸売業者、割りばし・おしぼり業者などです。またそれ以外に、不要不急の外出・移動自粛により直接的な影響のあった旅館、土産物店、観光施設、タクシー・運転代行事業者も対象となります。

②海外スタートアップ支援機関との連携推進事業

□3300万円

2024年10月の開設を目指す「ステーションAi」の整備を進めるに当たり、世界最大級のスタートアップ支援機関「ステーションF」(フランス・パリ)から、スタートアップ支援に関するネットワーク構築やスタートアップ支援機関の運営等に関する知見を導入することで、ステーションAiを中心とした本県のスタートアップ・エコシステムの推進を図るものです。

③健康長寿社会形成ビジネスモデル創出調査費

□1667万8千円

「あいちオレンジタウン構想第2期アクションプラン」の柱である、国立長寿医療研究センター(認知症などの老年医学の国内唯一のナショナルセンター)を中核とした産学官連携による共同研究を推進する中で、スタートアップの革新的ビジネスアイデアや最先端技術・技能を積極的に活用することにより創出が期待される新たなビジネスモデルの可能性を調査します。

④生活衛生同業組合(16団体)及び連合会が実施する感染症対策の取り組みを支援

□5000万円

⑤修学旅行の中止により発生するキャンセル料全額を支援(県立高校・県立特別支援学校・私立学校)

□3億4600万円

新たな議長には坂田憲治氏(豊明市)副議長には近藤裕人氏(日進市)が選出されました。また、新たな委員会配属も決定し、私は農林水産委員会と人づくり・福祉対策特別委員会に所属することになりました。

「農林水産」については正直あまり得意な分野ではありません。しかしそうであるからこそ「苦手であった分野を勉強するチャンスだ」と今は気持ちを切り替えています。ぜひ皆さまからもこの分野についてご指導頂きますようお願い申し上げます。



6.3 6月定例会の議案説明が行われました

私

たち無所属の議員に対する[連絡会]が開催され6月定例会県議会の議案などの説明がありました。

6月定例会県議会には23の議案が上程される予定となっており、補正予算は総額約87億円、その内コロナ対策関係は約83億円です。この結果、2019年2月補正予算からのコロナ対策予算の累計は8141億円となりました。(その後、追加の補正予算もあり6月議会末で8695億円となりました。)補正予算での主な事業としては・・・

- 自宅療養者への配食サービス(追加) 5億5939万円
- テレワークのモデルオフィス開設 2935万円
- 求職者支援のためデジタル分野等での職業訓練拡充 2億2599万円
- プレミアム商品券発行補助 3億1667万円

- 航空機サプライヤー支援 3117万円
- 県内の観光喚起と宿泊施設感染対策 69億2395万円
- 花きの消費拡大支援 1億2784万円
- 「名古屋コーチン」販売支援 6480万円
- 漁場への種苗放流補助 4922万円
- インターネット上の人権侵害に対するモニタリング 500万円



6.8 火 恒例！ 市議会議員さんとの勉強会・県政報告会

仲

間の刈谷市議会議員さんに対する県政報告を行いました。予算などの議案が示されるタイミングで毎議会ごとに行っているものです。今回は6月17日から開会する6月定例会についてが主な内容なのですが、実は2月定例会が終了した後、臨時議会だけでも5回開催されましたから、今日はそれらの内容についても説明をしました。



市議会議員さんこうした勉強会を行うことのメリットとして…

- ①県の事業を刈谷市における事業の参考にして貰うことができる
- ②県の事業を説明することで私自身が勉強になる
- ③皆さんから質問や意見を聞くことで、県での発言に反映させることができる

といったことがあります。今日も報告会の中で良い提案を頂くことが出来たので、委員会における発言の参考にしたいと思います。

6.17 木 6月定例愛知県議会が開会しました

令

和3年6月定例愛知県議会が開会しました。知事の提案説明では、新型コロナウイルスの現状と対策に触れた後、県政を取り巻く最近の状況として次のような項目について言及されました。

- ◎最近の経済情勢と本県の財政運営、経済・産業の活性化
- ◎ロボカップアジアパシフィック2021あいち
- ◎FOOMA JAPAN 2021
- ◎ジブリパーク
- ◎中部国際空港の二本目滑走路の早期実現
- ◎リニア中央新幹線の建設促進

- ◎中部経済連合会創立70周年
- ◎カーボンニュートラルに向けた取組
- ◎全国知事会議
- ◎交通安全対策

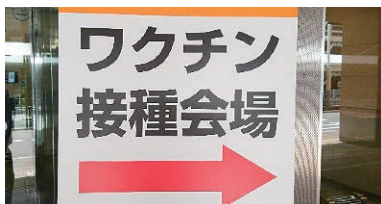
また、新たに新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の設置が決まり、私も委員として就任することになりました。



6.21 月 代表質問と追加の補正予算可決

愛

知県議会6月定例会。自民党県議団・新政あいちによる代表質問が行われた後、補正予算として追加上程された次の4つの事業については事業を早期に実施する必要があるために早期議決がなされました。



- ワクチンの大規模集団接種会場を新たに5か所開設 約15億4850万円

- 高齢者福祉施設・障害者支援施設の利用者、在宅の高齢者・障害者へのワクチン接種を加速するため巡回接種を行う医療機関を支援 約10億4550万円
- 生活困窮者自立支援費(最大30万円)を支給 市へは国から直接予算が交付されるため、県の予算計上は町村分のみ 約1億円
- 今日からのまん延防止等重点措置の実施に伴い、営業時間の短縮要請に応じて頂ける事業者に対する「協礼金」支給 約526億9400万円

6.25 金

学校給食に「名古屋コーチン・アユ・シラス」が 保護者負担なしで提供されます

私

が所属します農林水産委員会が開催され「県産水産物などの支援」について一般質問を行いました。

(私)この議会では補正予算の中で「名古屋コーチンの販売支援事業」が盛り込まれています。一方、昨年度は「名古屋コーチン・県産牛肉・うなぎ・ニジマス・シラス」といった県産の畜産・水産物を学校給食で提供するなどして、コロナの感染拡大に伴い価格の下落や販売量の減少・在庫の増加の影響を受けた生産業者支援を行ってきたが、本年度実施の考えは？

(当局)昨年度は愛知県が実施主体であったが、本年度は事業者が提案する計画を国が直接採択する仕組みに変更したため、県は予算化をしていない。しかし、本年度は

名古屋コーチン・アユ・シラスの3品目が国の採択を受け、6月～7月までの2ヶ月の間に無償で学校給食へ提供する予定である。

と言うことで、今後学校給食で「名古屋コーチン・アユ・シラス」が保護者負担なしで提供されます。お楽しみに。あれっ！ 実施期間が6月～7月ということは既に提供されている可能性もあるのかもしれない。



7.6 火

6月定例会閉会 ジブリパーク関係の議案も可決

コ

ロナ後の経済振興の一環として愛知県では現在『ジブリパーク』の整備を進めています。

来年秋に「青春の丘」「ジブリの大倉庫」「どこ森」の3エリアを開業、その概ね1年後に「もののけの里」「魔女の谷」の2エリアを開業予定です。そして6月議会ではジブリパークに関係する次のような工事請負契約の議案3件も可決しました。

◎「青春の丘」「ジブリの大倉庫」の演示工事

両エリアの演示の実施設計を行った株式会社 乃村工藝社と随意契約により契約締結。同社には、「三鷹の森ジブリ美術館」や「サツキとメイの家」の演示工事の実績があります。契約金額は21億余円、工期は2022年9月30日までです。

◎「もののけの里」「魔女の谷」の建築・造園工事

「もののけの里」「魔女の谷」の建築・造園工事については、ECT方式の技術協力者である鹿島建設株式会社と随意契約により契約を締結。契約金額は105億余円、工期は2023年6月30日までです。

◎公園北エントランス整備工事

北エントランスは、ジブリパークと調和した景観や公園の表玄関にふさわしい広場となるよう整備します。玄関口として象徴的なメインゲートを新たに設置。メインゲートをくぐった先の広場の中央には総合案内センターを設けます。

園路の終点となる林床花園入口広場には、新たに楼門を設置します(写真)。この楼門は、名古屋市中村区に1923年に建築された料亭「稲本」に存在していた門で、建



物と合わせて名古屋市都市景観重要建築物に指定されていました。ジブリパーク整備に合わせて、この広場に設置するものです。中国風の屋根とベンガラ色の壁は、「千と千尋の神隠し」の湯屋である「油屋」を彷彿させ、異界に導かれるような魅力があります。

